# SKW Global Network Meeting, Safety2016 @フィンランド・タンペレの報告 (9/16-23)

# フィンランド・タンペレ

**タンペレ 月別気温**(Tampere Temperature)

| 月別 | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 0月 | 11月 | 12月 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 平均最高気温(℃) | −3.6 | −3.6 | 1.1 | 7 | 15.2 | 19.6 | 21.5 | 19.4 | 13.2 | 7.2 | 1.5 | −1.9 |
| 平均最低気温(℃) | −10 | −11 | −6.7 | −1.8 | 3.6 | 8.6 | 11.2 | 10.1 | 5.6 | .4 | −3.2 | −7.9 |
| 降水量(mm) | 38.1 | 25.5 | 31.2 | 32.5 | 35.5 | 58 | 72.4 | 75.4 | 60.6 | 56.5 | 49.9 | 39.8 |
| 降雨日数(日) | 10 | 7 | 8 | 7 | 7 | 9 | 10 | 11 | 10 | 1 | 11 | 11 |

タンペレの年間気温4度、年間最高気温8.1度、年間最低気温0度、年間降水量575.4ミリメートル

ムーミン発祥の地

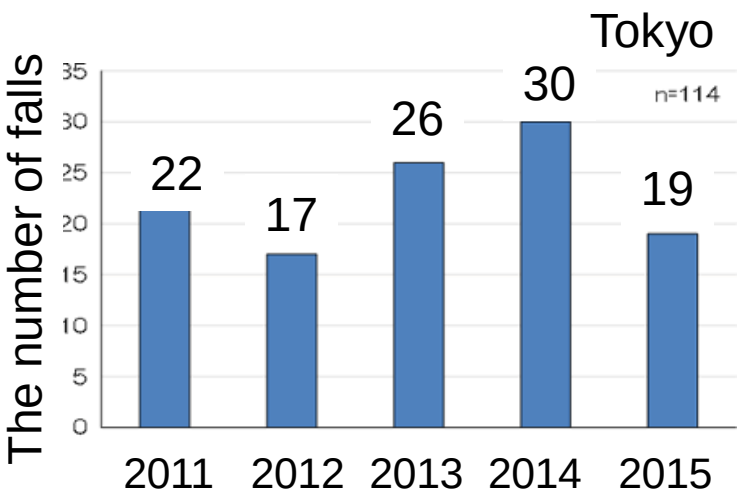
# SKWの活動報告会

- 参加国（２７国）：アルゼンチン、オーストラリア、カメルーン、中国、コロンビア、ドイツ、フィンランド、アイスランド、インド、イスラエル、日本、ヨルダン、ケニア、マレーシア、ネパール、オランダ、ニュージーランド、フィリピン、カタール、南アフリカ、韓国、スペイン、タイ、イギリス、アメリカ、ウルグアイ、ベトナム
- FEDEXからの寄付があり、road safetyを、かなり多くの国（カメルーン、ニュージーランド、フィリピン、ベトナム、韓国など）がグローバルな問題として取り組んでいた。
- その他、スクールバス（韓国）、誤飲（中国）などの発表があった。

# SKJの活動報告
# （Global Network Meetingにて）

SAFE KIDS WORLDWIDE JAPAN

# 日本の新しいプロジェクトの紹介①
# “Children can fly” in Japan　を変える！
# （SKW, Global Network Meetingにて）




- In Tokyo, every month 2 children fall from balcony and window.
- In the recent 5 year, the total number is over 100.
- There is no effective safety standards.
- So “Children can fly in Japan.”

- Investigate actual use of balcony.
- Provide data to regulators, manufactures, and media to make much more effective prevention.

# 日本の新しいプロジェクトの紹介②
# （SKW, Global Network Meetingにて）

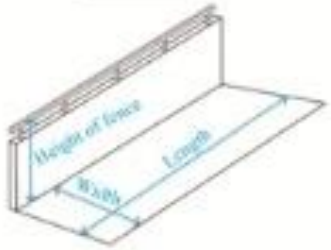
Project: **Balcony 1000**

**Balcony 1000 Project**
*Preventing falls from high-rise buildings*

- How many children do you live together?
- Please specify each child's age and sex

  Child 1: Age ___ Sex: □male □Female
  Child 2: Age ___ Sex: □male □Female
  ....

- Please specify a type of housing
  - □ Apartment
  - □ Single family house
  - □ Others: Please specify_____
- Please specify the age of the house
- The floor number the the balcony is located
  _____ floor
- Please specify the size of your balcony
  Length:_____ Width:_____
- Please specify the height of the fence
  _____cm




Picture Upload

No file selected | Select a picture

**[Purpose]**
To verify the actual balcony situations and lead to policy change of building codes.

**[Project activity]**
Collect 1000 balcony data with pictures

SAFE KIDS WORLDWIDE JAPAN

# Safety2016@タンペレホール

- 120か国、1100人の参加。
- 1004件のプレゼンテーション（500件がオーラル発表、500件がポスター発表）
  - 日本の我々のグループからは１０件（オーラル発表２件、ポスター発表８件）
- 主なトピック：交通事故、自殺、学校安全、転倒、熱傷、溺水、ＤＶ・虐待、中毒、頭部外傷、防災（レジリエンス）、子どもの事故、データ収集、労働災害、セーフコミュニティ、
- 今回増えたもの：スポーツ外傷、防災（レジリエンス）、 高齢者（転倒・認知症など）、麻薬・処方箋ドラッグ

# グローバルな課題の明確化

１７のうち７分野が傷害予防と安全促進に関わる分野

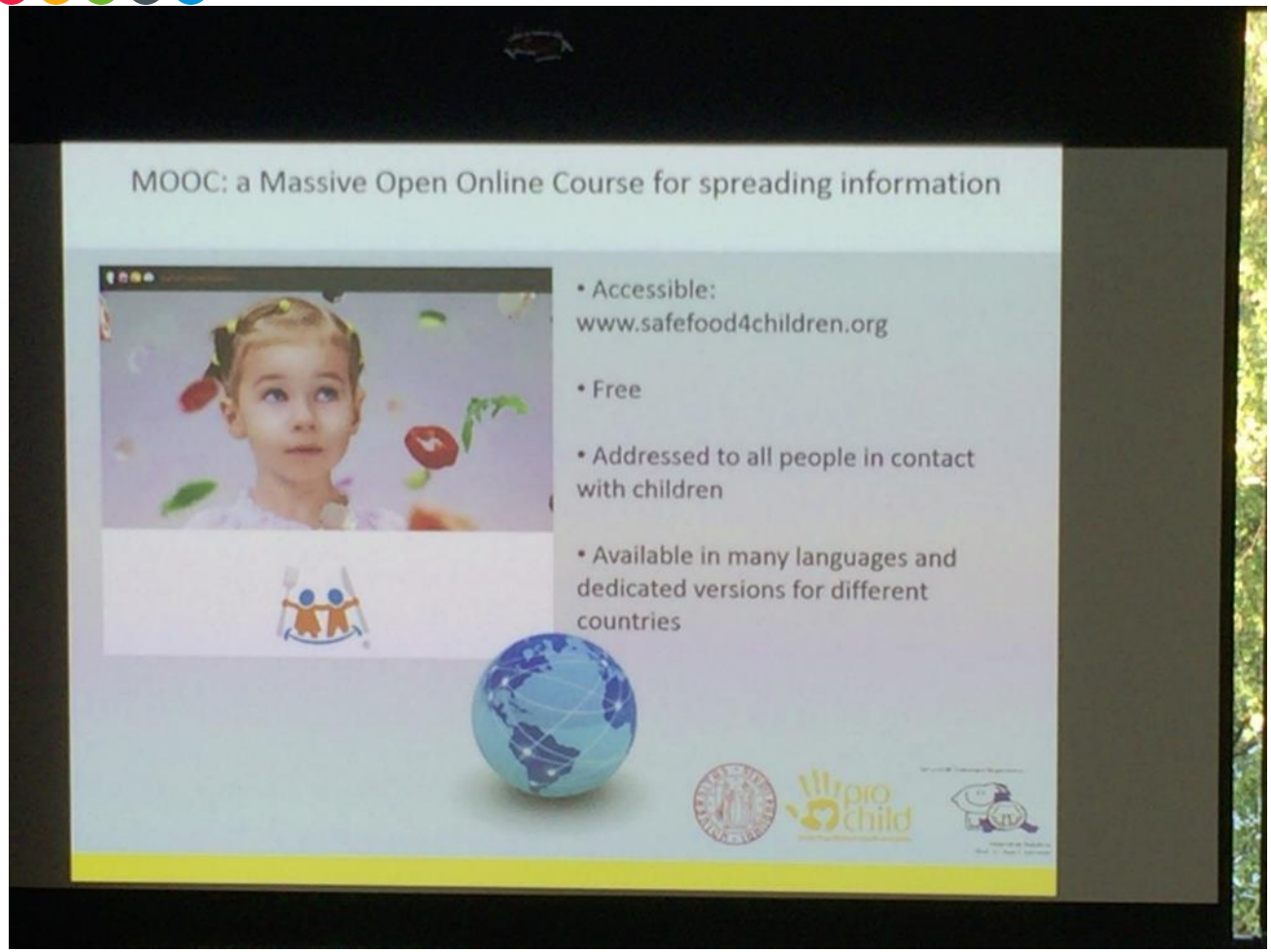
# グローバルな課題の明確化

- タンペレ宣言
- あらゆる世代の安全、インクルーシブ社会
- 子どもの事故は、大問題。

# 傷害予防分野の課題(Hyderの整理）

1. 傷害に死亡と障害がなお多いということ
2. 迷信の進化
   - ちょっとした工夫で介入可能　→　cost-effectiveな介入ですら、コストは高い。
   - 効果評価は贅沢（不要）→　学習・研究がもっと必要
   - 予防には時間がかかる　→　短期間で効果がでるものが多くある。
3. 「事実認識」だけで終わり予防に至らない問題
   - 事実肯定のみ、権限のない委員会設立で終わるなど
4. プログラムが「スケール」しない問題
   - 多くが、パイロットスタディ、ケーススタディ、検証プロジェクトで終わってしまう。
5. 環境改善が少ない
   - チャイルドシート、煙感知器、ＣＲ付医薬品、ヘルメットなど、まだまだ数が少ない。
6. 導入ガイダンス不在の問題
   - 介入法だけでは役に立たない。ガイドラインやガイダンスも必要。
7. 安全が必要な人に届かない問題
   - 人口に対する%ではなく、必要な人に対する%にすべき。

# 新しい動きの例：e-learning

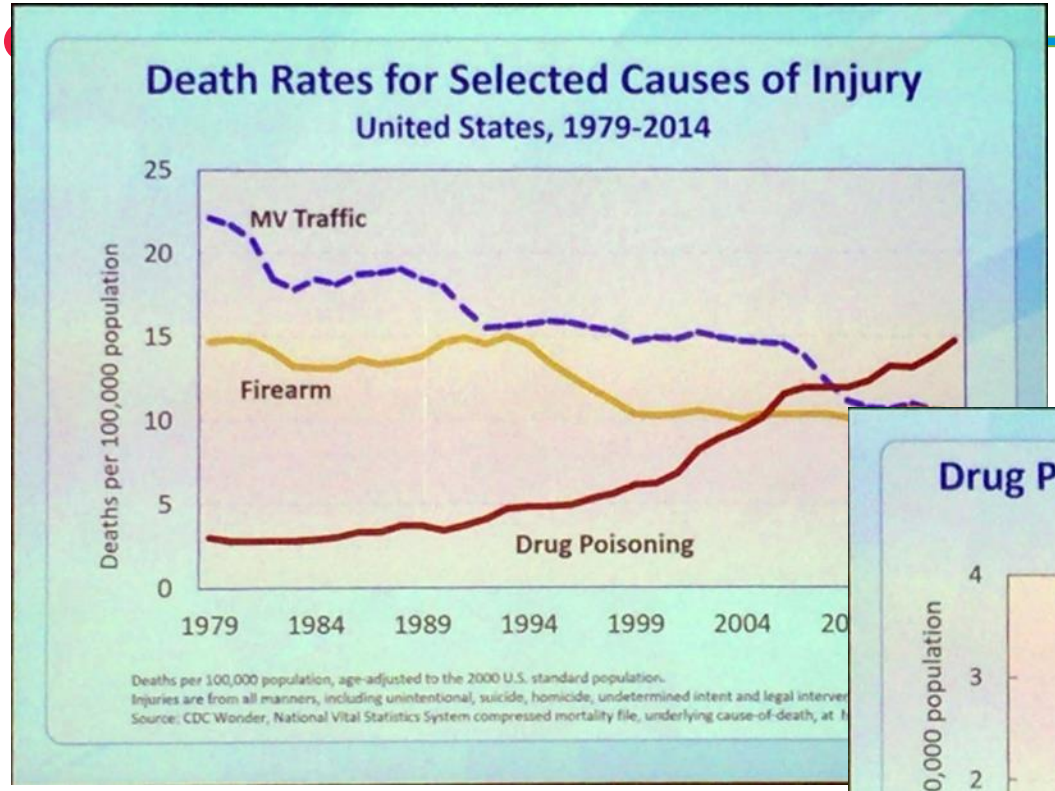



MOOCの活用。

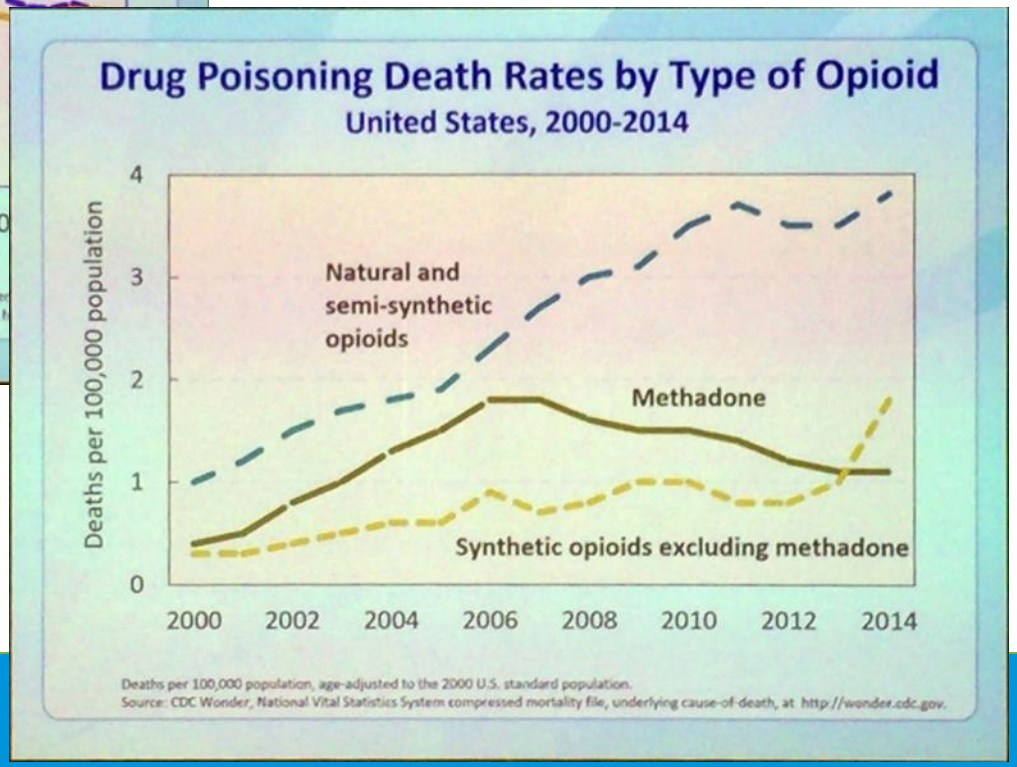
# 新しい課題１：脳震盪予防（スポーツ外傷予防）

スポーツ外傷はホットな話題。

# 新しい課題2：中毒（ドラッグ）

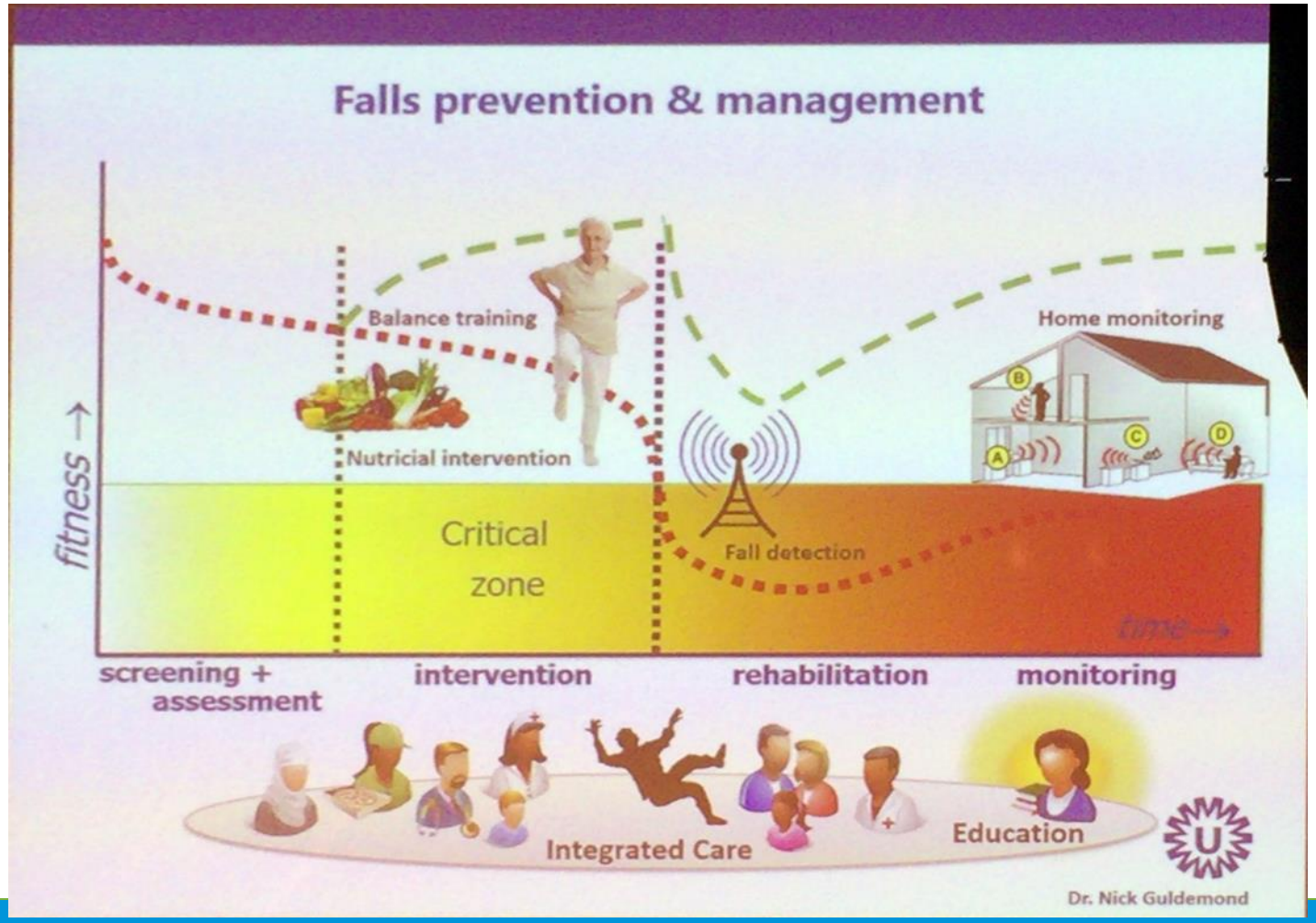



トレンド分析
がすごい！

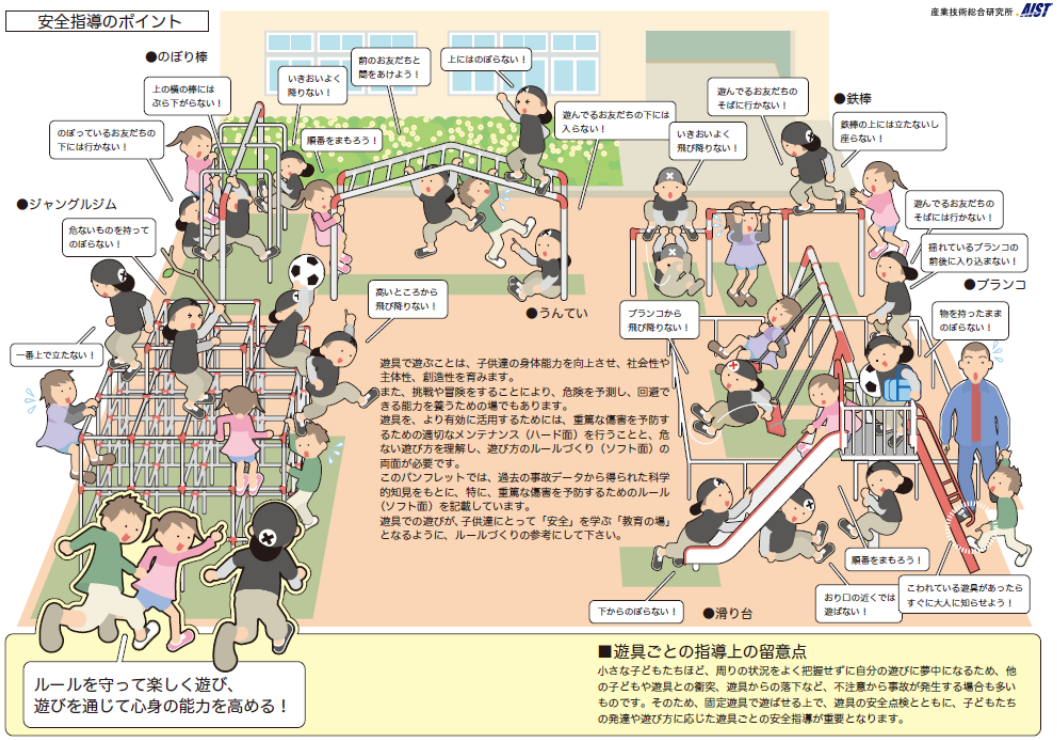



SAFE KIDS WORLDWIDE JAPAN

# 新しい課題3：高齢者の転倒予防



# 国際安全メディア賞の受賞



2016 International Safety Media Awards

TAMPERE, FINLAND

Honorable Mention PRINT Award

NATIONAL INSTITUTE OF ADVANCED INDUSTRIAL AND TECHNOLOGY

Marcia Howell, ISMA Chair

# 多職種連携の必要性

何をなぜ
取り組むか？

1. researchers (ie, content experts),
2. clinicians, practitioners and policy makers (ie, process experts),
3. members of the target community, sports bodies (ie, context experts).

地域で誰がどこで
取り組むか？

どう
取り組むか？